

もう「知らない」ではすまされない消費税増税の法的リスク(B)

見積書・合意書・請求書の記載の仕方
(前号からのつづき)

2 工事内容変更合意書

経過措置の規定において、「指定日以後に当該契約に係る対価の額が増額された場合には、当該増額される前の対価の額に相当する部分に限る。」という文言があることから、契約日が指定日の前日である平成25年9月30日以前である場合であっても、平成25年10月以降に工事内容を変更する際には、注意が必要です。

例えば、当初の契約金額が200万円で、増額金額50万円、減額金額20万円の変更合意があった場合、変更後の契約金額は230万円となります。

この請負契約の目的物が平成26年3月末までに引き渡された場合には、230万円全額につき消費税5%の適用となりますが、平成26年4月以降の引渡となった場合には、200万円については5%の消費税が、30万円部分については8%の消費税が課されることとなります。よって、平成26年4月以降の引渡となる場合には、請負金額欄において消費税率別の記載をすべきです(書式例5)。

また、平成26年3月末までに引渡予定の場合でも、本体価格と消費税額を区分して記載し、「工期の遅れ等(受注者の責めに帰すべき事由によって遅れた場合を除く)により、本件建物の引渡時点の消費税率が変更となった場合には、変更後の消費税率に基づいて算出される消費税額との差額を決済するものとします。」という趣旨の条項を加えておく必要があります(書式例6)。

書式例 5

平成 年 月 日

住宅リフォーム工事内容変更合意書

工事名称 _____
 工事場所 _____
 工期 平成 年 月 日より 平成 年 月 日まで

注文者名 _____ TEL _____
 住所 _____ FAX _____

請負者名 _____ TEL _____
 住所 _____ FAX _____

担当 氏名 _____
 平成 年 月 日に締結した上記の工事内容について、下記のとおり内容変更することに合意します(以下の該当する変更内容の口印をつける)
 工期変更
 変更前: 平成 年 月 日より 平成 年 月 日まで
 変更後: 平成 年 月 日より 平成 年 月 日まで
 工事内容変更

No.	変更箇所	変更前仕様	変更後仕様	(単価・数量・時間 等)	金額	
					変更前 工事金額	変更後
1						
2						
3						
4						
					変更金額(増減)	
					取引に係る消費税額等	※取引に係る消費税額
					変更金額合計(税込)	※変更後の消費税額

請負金額変更
 変更前: 総額 金 _____ 円(うち、消費税額 _____ 円) → 変更後: 総額 金 _____ 円(うち、消費税額 _____ 円)

その他 _____

※ 締結金額: 工事変更内容を補正するための金額を指します。(訂正合わせシートは必ず添付する。その他添付する資料には印を付ける)

住宅リフォーム工事内容変更合意シート	署名欄	印上げ表
・サブログ ()	()	()
・その他 ()	()	()

※ この書類は大切に保管してください。

書式例 6

※工期の遅れ等(請負者の責めに帰すべき事由により遅れた場合を除く)により、契約の目的物の引渡時点での消費税率が変更になった場合には、変更後の消費税率に基づいて算出される消費税額との差額を決済するものとします。

3 請負代金請求書

平成25年10月1日以降に契約を締結した場合、経過措置の適用がないため、引渡時店の消費税率が適用されます。

そうすると、請負代金請求時に予定されていた引渡時店の消費税率と、実際に代金を受け取って目的物を引渡した時点での消費税率が異なる可能性があります。

つまり、発注者が引渡時日に支払ってくれれば、消費税率5%でよかったが、支払が遅れたために目的物を引き渡せず、結果的に消費税8%の適用となってしまったような場合です。

このような場合に対応するため、請負代金の請求書においても、本体価格と消費税額を区分して記載した上で、「請負代金支払いの遅延により、契約の目的物の引渡時点での消費税率が変更となった場合には、変更後の消費税率に基づいて算出される消費税額との差額をお支払い頂きます。」という趣旨の文言を加えておく必要があります(書式例7)。

日装連新聞(437号)より引用

書式例7

請負代金請求書

平成 年 月 日

様

受注者 住所
氏名 印

次のように請負代金を支払われる工事請負契約書第 条第 項の定めにより請求します。

請求金額①	円	工事名	工事
	(うち、消費税等●●円)		
請負代金の額②	円	工事場所	第 工区
	(うち、消費税等●●円)		
前払金受領済額③	円	引渡年月日	平成 年 月 日
部分払金受領済額④	円		
受領済額内訳			請求金額の算式
種別	金額	受領年月日	①=②- (③+④)
	円		

※受領済額内訳の種別欄には、「前・部・2・部・3」の別を記入すること。

※請負代金支払の遅延により、契約の目的物の引渡時点での消費税率が変更となった場合には、変更後の消費税率に基づいて算出される消費税額との差額をお支払いいただきます。

支払銀行等 (口座振替の場合)	
銀行	支店・支所
1. 普通 No. _____	口座名義 (カタカナで記入)
2. 当座	

※預金種別は該当するものを○で囲むこと。